

\*\*\*\*\*

7号

# 北海道がんセンターたより

平成16年10月発行

\*\*\*\*\*

独立行政法人国立病院機構 北海道がんセンター  
〒003-0804 札幌市白石区菊水4条2丁目3-54 TEL 011-811-9111  
□ホームページ <http://www.sap-cc.org>



編集発行人: 荻田 征美

## 北海道がんセンターの理念

私たちは、国民の健康で幸福な生活のため、最新の知識と医療技術をもとに、良質で信頼ある医療の提供に努め、特に「がん克服」に寄与することを目指します。このため、

- 常に、医療の質と技術の向上を目指します。
- 研究、教育研修を推進し、医療・医学の発展に寄与します。
- 患者さんの権利を尊重し、誠実な医療を実践します。
- 自主自律、創意工夫の精神で病院運営に当たります。

# 形成外科紹介



一般に「外科系診療科」は (1) 生命を救うこと (2) 痛みを除去すること (3) 機能を回復すること (4) 社会生活の質 (QOL: quality of life) を向上させることを目的に手術治療を行うと定義づけられています。このなかで、形成外科は主に機能回復とQOLを向上させることを目的とする専門外科です。生まれつきの、あるいはケガや癌などで変形や何らかの原因で体に生じた変形や欠損を、さまざまな形成外科の手術法を用いて、機能を含めてより正常に近い形態に再建し、整容的に満足できる状態にすることを目的としています。より良い形態を追求することは、より良い機能を得ることにつながり、生活の質 QOL を高めることにつながるといえるでしょう。

具体的に形成外科の診療分野は多岐にわたっており、皮膚の悪性腫瘍など癌に関する疾患、各種の癌切除後の組織欠損（欠損に対して皮膚移植術や皮弁術などで再建を行います）のほか、一般的な形成外科疾患として顔面骨骨折などの顔面外傷、熱傷、唇裂、ケロイド、癬痕、癬痕拘縮、母斑、血管腫、皮膚良性腫瘍、軟部組織腫瘍、手足の先天性形態異常、陥入爪、難治性皮膚潰瘍、褥瘡、美容外科

（美容外科も形成外科領域の一分野ですが、当科では「しわ取り」や「豊胸術」など、明らかに美容目的の手術は行っておりません）などがあげられます。皮膚皮下組織に関する創傷治療や再生医療なども含まれます。

また、形成外科は特定の臓器（たとえば、呼吸器外科、脳神経外科など）の病気を治療対象にする外科ではなく全身のあらゆる部位の異常や形態変化を治療対象としていますので、他の診療科と多くの境界領域をもっています。

当科は、2001年4月に診療を開始し、院内、院外の先生方と連携をとり形成外科疾患の治療にあたってまいりました。現在、私、皆川と舟山恵美医師の専門医2名で日常の診療・手術を行っています。癌に関する疾患や再建だけでなく、一般的な形成外科疾患も幅広く診療し、整容的に優れた治療成績をめざしています。実際、過去の手術内容をみますと眼瞼下垂などの眼瞼形成術や小耳症、そして皮膚良性腫瘍切除（いわゆる「ホクロ」とりなど）などの癌治療以外の手術もかなりの数にのぼります。

どうぞお気軽にご相談、ご紹介ください。

## Contents もくじ \*\*\*\*\*

形成外科紹介	形成外科医長 皆川 英彦	1
セカンドオピニオン外来をご利用ください	医療連携室長 内藤 春彦	2
前立腺がんの新しい治療法 一放射性ヨウ素を用いた小線源療法について	泌尿器科	3
診療科別外来担当医師一覧		4

# セカンドオピニオン外来を

ご利用下さい



医療連携室長 内藤 春彦

セカンドオピニオンとは「第2の医者意見」のことです。病気についての主治医の説明や治療がいまひとつ納得いかない時、別の医者に説明をもとめることです。

医学の進歩は日進月歩です。必然的に最新の医学は専門分化していかざるを得ません。したがって一人の医者の医学知識、医療能力には当然限りがあります。しかし、二人、三人になればそれだけ情報量は増えますし、知識の偏りも、また間違いも少なくなります。同じ病気でも医者により判りやすく説明してくれるひとと、判りにくいひとがいます。患者さんにしてみればまず納得出来ることが第一です。医者も不信感を抱いたままの患者さんに治療を進めていっても、治療効果はあがりません。

病気は人生の一大事です。その時代に得られる最良の医療を受けたいと誰もが思います。最初に飛び込んだ病院でその後の人生が決まってしまうのもおかしいものです。とはいってもドクターショッピングと言われるほどに、時間とお金をかけて、同じ検査を繰り返し、何カ所も医者を変えるのも問題です。

医者は通常診療では、ひとりの患者さんに長時間かけて説明する余裕はありません。ここに色々な問題が発生してくるのですが、セカンドオピニオン外来はとりあえずこの点の解決を目指そうとするものです。具体的な手続きは医療連携室（電話(011-811-9110) ないしFAX(011-811-9117)）にお問い合わせ下さい。

このシステムを始めて一ヶ月間で92件の電話での問い合わせがあり、29名の方が実際に来院し、セカンドオピニオン外来を利用されました。2時間もか

けて説明を聞かれていった方もあります。病院を変わった方は5名おられますが、もとの主治医にそのままかかっておられる方がほとんどです。問い合わせ内容は、治療法がないといわれた末期の患者さんのご利用が多く、主治医の方針をくつがえすようなものはありませんでしたが、じっくり時間をかけ納得いくまで説明をうけられたことが重要であったようです。

私どもで診させていただいている患者さんに対してもセカンドオピニオンを勧めるべきであるとも考えております。私どもは診療計画、治療計画の説明のあと必ず「セカンドオピニオンを希望されますか」と声をかけるように心がけます。医者側の側も自分ひとりの考えが絶えず他の医師の目にさらされるという緊張感は、漫然となりがちな診療態度を改めるものとなるでしょう。現在の主治医に気軽に「セカンドオピニオンを受けたい」と申し出てください。患者さんには出来る限り協力することになっております。



# 前立腺がんの新しい治療法

— 放射性ヨウ素を用いた小線源療法について —

泌尿器科

当院では平成16年7月より前立腺がんに対する新しい治療として小線源療法を開始いたしました。前立腺がんの治療にはホルモン療法、手術による外科療法、放射線療法、抗がん剤による化学療法があります。転移をきたしていない限局性の前立腺がんに対する治療として、前立腺全摘術と放射線治療が主に行われています。放射線治療はこれまで高エネルギーックス線を用いる体外照射が行われてきましたが、治療期間が約7週間と長く、治療後に発生する直腸障害の頻度も比較的高いため、敬遠される傾向にありました。これに対して、放射性ヨウ素を用いた小線源療法は一度の線源埋め込みを行うのみであり、時間当たりの放射線量が非常に弱いために直腸などの正常組織の障害が少ないという利点があります。また、前立腺全摘術に比較して患者様への体への負担が少ないにもかかわらず、先行する米国では手術とほぼ同等の効果があるとされています。

放射線ヨウ素線源の埋め込みは麻酔を必要とし、簡単な手術に匹敵しますので、泌尿器科と放射線科の共同作業で行われています。放射線科は主に線源の管理や治療計画を、泌尿器科は主に線源の挿入手技を担当しています。陰囊と肛門の間から長い針を十数本刺し、そこから放射線ヨウ素線源を前立腺内に50~80個留置します。埋め込まれた線源から出る放射線は60日で半分、1年でほぼゼロとなります。役目を終えた線源カプセルは永久に前立腺内に残ることになります。

体内に放射線線源を埋め込まれていることから周囲の方への影響を心配される方もいらっしゃると思いますが、時間当たりの放射線量が非常に弱いことから、健康に問題のあるようなことはほぼありません。ただし、小さな成長期のお子様との接触（ひざ

抱っこなど）は健康に影響のある可能性がありますので、最初の1ヶ月は避けていただいております。

お問い合わせは泌尿器科・放射線科のどちらでも受けておりますが、適応については泌尿器科で判断していただいております。前立腺全摘術を予定されている方はこの治療ができる可能性が高いので、一度ご相談してみてください。なお、以前にTUR-P（尿道から前立腺をくりぬく手術）をされている方は適応になりません。以下にこの治療の適応となる目安を示します。

血中前立腺特異抗原（PSA） < 11 ng/ml

癌の悪性度を示すグリソンスコア < 7

病期は T1あるいは T2

前立腺体積 < 40 cc





# 診療科別外来担当医師一覧



平成16年10月4日  
北海道がんセンター

科名	曜日	月	火	水	木	金	備考
消化器科		高橋 康雄 (午前) 西家 極仙	大久保俊一 (午前) 藤川 幸司	藤川 幸司 佐藤 康裕	高橋 康雄 (午前) 新谷 直昭	新谷 直昭 (午前) 大久保俊一	
呼吸器科	初診	磯部 宏	磯部 宏	須甲 憲明	原田 眞雄	磯部 宏	
	再診	須甲 憲明	須甲 憲明	原田 眞雄	磯部 宏	原田 眞雄	
血液内科	初診	加畑 馨	小川 貴史	(隔週交替) 黒澤・加畑	加畑 馨	(隔週交替) 相川・小川	
	再診	相川 啓子	小川・黒澤	小川 貴史	相川 啓子	黒澤 光俊	
循環器科	初診	横山亜由美	竹中 孝	井上 仁喜	藤田 雅章	鎌田 晋輔	
	再診	藤田 雅章	鎌田 晋輔	横山亜由美	竹中 孝	井上 仁喜	
小児科		飯塚 進	長 祐子 午後 慢性疾患外来 (長 祐子)	飯塚 進	飯塚 進	長 祐子 午後 慢性疾患外来 (飯塚 進)	小児心外 第3金PM
精神科 神経科		松原 良次	松原 良次	松原 良次	松原 良次	松原 良次	
外科		濱田 朋倫	内藤 春彦		近藤 啓史	篠原 敏樹	
乳腺内分泌外科		(午前) 田村 元 安達・桑原	(午前) 荻田 征美 竹原めぐみ	田村 元 三野 和宏	(午前) 荻田 征美 竹原めぐみ	田村 元 三野 和宏	乳がん検診 毎金PM
呼吸器外科				近藤 啓史	近藤 啓史		
整形外科		合田 猛俊 平賀 博明	山脇 慎也	井須 和男 合田 猛俊	平賀 博明 谷代 恵太	井須 和男	
皮膚科		加藤 直子 浜坂明日香	安川 香菜 秦 洋郎	加藤 直子 秦 洋郎	安川 香菜 浜坂明日香	加藤 直子 安川 香菜	
泌尿器科		永森 聡	柏木 明	篠島 弘和	永森 聡	柏木 明	
産婦人科		涌井 之雄 半田 康	山下 幸紀 上村 淳一	金内 優典 齋藤 裕司	半田 康 青野 亜美	齋藤 裕司 上村 淳一	
眼科		吉澤 史子	吉澤 史子	吉澤 史子	吉澤 史子	吉澤 史子	
耳鼻咽喉科		田中 克彦 永橋 立望 川原 弘匡	田中 克彦 永橋 立望 川原 弘匡	田中 克彦 永橋 立望 川原 弘匡	田中 克彦 永橋 立望 川原 弘匡	田中 克彦 永橋 立望 川原 弘匡	
放射線科		明神美弥子 長谷川雅一	西尾 正道 西山 典明	明神美弥子 市村 亘(予約)	西尾 正道 長谷川雅一	西山 典明 高木 克	
麻酔科		(休診)				▶	
脳神経外科		伊林 至洋	池田 潤	池田 潤 又は 秋山 幸功	秋山 幸功	伊林 至洋	
心臓血管外科			明神 一宏 石橋 義光		明神 一宏 石橋 義光		
形成外科		皆川 英彦 舟山 恵美 (13:30~16:00)	皆川 英彦 舟山 恵美 (13:30~16:00)			皆川 英彦 舟山 恵美 (8:30~11:00)	

\*受付時間は、平日午前8時30分から午前11時までです。(土曜日・日曜日・祝日は休診です。)  
\*都合により代診となる場合がありますのでご了承ください。